

岡崎市民病院救急棟建設工事が始まりました

岡崎市民病院は、高隆寺町に新築移転してから15年が経過しました。しかし、その間に医療を取り巻く環境は大きく変化し、地域の中核病院として、高度な急性期医療の提供や様々な医療ニーズに対応するため、平成23年度から西棟建設をはじめ、内部改修工事、立体駐車場建設など大規模な施設の整備をしています。

今回建設する救急棟は、従来の手狭となった救急外来部門を移転拡充し、救急医療の充実を図ることが目的で、正面玄関北の第2駐車場に建設します。建設工事完了後に医療機器の設置などを行い、来年秋頃の供用開始を予定しています。

特色

- ▼ 1階の救急外来部門は現在の約1・5倍の面積に拡充し、新たに病棟部門として治療・経過観察用に15床を設置します。また、放射線撮影部門では従来の一般撮影、CTに加えMRI撮影装置を設置し、迅速な精密検査が行えます。
- ▼ 2階の屋上部分は、大規模災害時に傷病者の待機場所として、テント固定用器具を整備し救護テントなどが設置可能となります。
- ▼ 3階は既設建物の手術室や救命救急センターのフロアに渡り廊下で接続され、手術や集中治療が必要となる患者さんは、専用エレベーターで迅速に搬送されます。

施設概要

- ▼ 規模／鉄骨造平屋建・一部3階建て
- ▼ 延床面積／約2千4百平方メートル

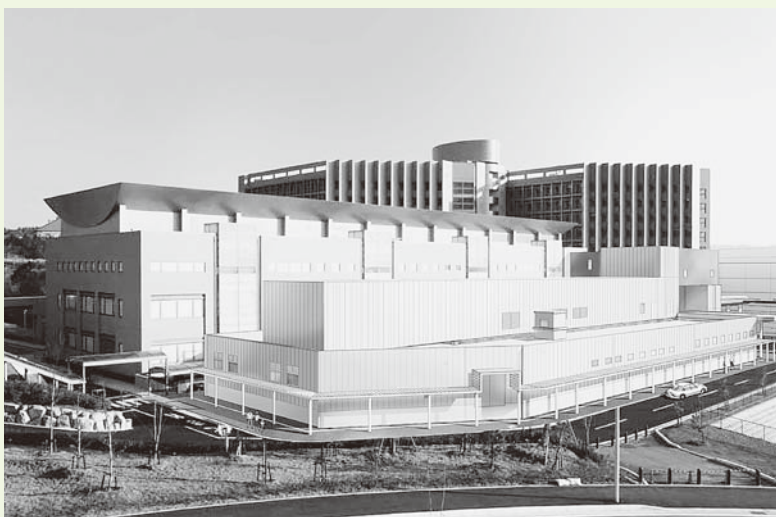
工事概要

- ▼ 場所／市民病院敷地内 第2駐車場
- ▼ 期間／平成26年7月～平成27年6月(予定)
- ▼ 概算工事費／約11億2千万円

お願い

- ▼ 救急棟建設工事の他にも、昨年から院内の整備工事を進めており、来年度をめどに完了する予定です。工事作業は慎重に進めますが、外来診察室などの移転や騒音・振動など、利用者の皆さまには大変ご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いいたします。
- ▼ 第2駐車場は、7月19日(土)から利用できなくなりました。車椅子やベビーカー使用のかた、歩行に支障のあるかたは、第5駐車場の指定場所をご利用ください。
- ▼ 今後も救急の軽症患者さんについては、「かかりつけ医」「休日当直医療機関」「岡崎市医師会夜間急病診療所」へ受診をお願いします。

市民病院事務局施設課 ☎66 ◆ 7 2 5 1



救急棟完成予想図



救急棟建設予定地